



▲受賞報告を行う大前綾子支部長（中央）と岩井光榮副支部長（右）

地域の食生活改善にご活躍

—京都府保健医療功労者等

知事表彰受賞報告—

昨年11月25日、南丹市食生活改善推進員協議会美山支部が知事表彰を受賞されました。当協議会は、平成2年3月に養成講座修了者27人で、美山町食生活改善推進員協議会として発足。その後、20年以上にわたって生活習慣病予防や親子の食育推進のため、料理教室や学習会を開催し、地域住民の食生活改善に尽力されてきました。長年にわたって地域に根ざした活動をされたことが高く評価されました。

障がい者の相談対応に尽力

—京都府身体障害者福祉関係
功労者等知事表彰受賞報告—

1月31日、船越昭さんが、援護功労者として知事表彰を受賞されました。船越さんは、平成6年から日吉町身体障害者福祉協議会の理事に就任し、会の発展に尽力。また、京都府から委嘱を受け、京都府身体障害者相談員としても、幅広い相談に乗ってこられました。合併後も旧町福祉協議会の特色ある活動を引き継ぎ、障がい者と住民との交流の機会を設けるなど、障がい者をあたたかく見守る中で、社会参加できる環境整備に貢献されてきました。



▲これまでの活動や障がい者福祉の現状について話される船越さん

市政への

ご意見箱



Q ① バス停標識を設置してください

中央図書館前（国際交流会館前）の東側にはバス停の標識があるが、西側にはなく、バス停の位置が分かりません。本当にバス停がここではないのかと不安になり、反対方向で待っていたため、乗りたいバスに乗れなかった経験もあります。バス停にはバス停の標識が必要だと思えます。少しでも早く西側にもバス停の標識を設置してください。

（園部町 女性）



「南丹市政へのご意見箱」に寄せられたご意見やご提案の一部（要旨）を、市民の皆さんと情報を共有するため、市からの回答とあわせて紹介しています。

なお、市のホームページにも掲載しています。

A ① ご指摘いただいた場所は、歩道などがあり、歩行者などの通行の妨げになるため、バス停を設置していませんでした。ご意見を受け、図書館の用地を使用できるようにするなど調整し、バス停標識を設置しました。

■「南丹市政へのご意見箱」について

市役所窓口やホームページ内に設置している「ご意見箱」などにお寄せいただいたご意見・ご提言は、市政に生かしていくために市長に報告するとともに、各担当部課で内容を検討し、適切な対応に努めています。

個人情報に関することや、個人・団体などに対する誹謗中傷を除き、「広報なんたん」やホームページで、随時紹介します。

【問い合わせ先】企画調整課

Tel 0771-68-0008